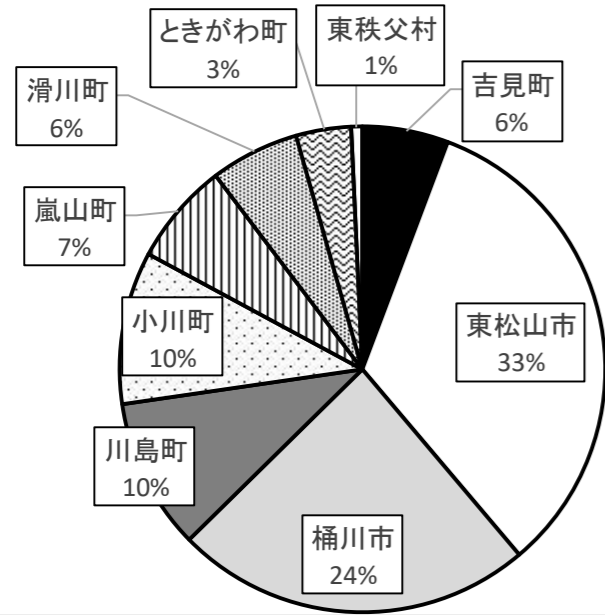


—28万人分のゴミを吉見町大串で焼却—

埼玉中部資源循環組合の市町村別焼却ゴミ



■吉見町大串地区で燃すゴミは

- ・東松山市が全体の3分の1
- ・桶川市が全体の4分の1
- ・吉見町は全体の6%
- ・嵐山町のゴミは7%。

■なぜ、吉見町長は 30 年前の和解を無視して大串にごみ焼却場を決めたのでしょうか。(以下、推測)

- ・公設民営のごみ焼却場だと固定資産税が吉見町に入ってくる
- ・吉見町大串地区等が人口減少で、人がいなくなるので、人とごみを持ってきて賑わいをつくる。

大串地区に決定する時、吉見町は30年前の原告に焼却場建設を知らせませんでした。不誠実な政治です。

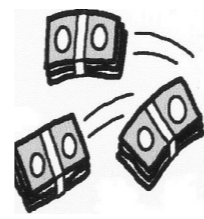
- ・5年後、同じ場所で9市町村のゴミ1年間58637t(渋谷計算)を焼却予定
- ・1日最大1396車両のゴミ収集車が集まります。(25年度の9市町村実績)
- ・毎日、朝8時から夕方5時まで、1分間に2台以上のゴミの運搬車が地域の道を走行します。

皆さんの住んでいる地区にごみ焼却場があって、30年我慢したのに、さらに28万人分のゴミを30年間焼却するとしたらどうしますか。



焼却場は公設民営 (9市町村が負担金で、建設し、民間が運営する方式) 決定。(以下は、(株)エイト日本技術開発の「PFI可能性調査」報告書)より

| | | 見込み額 | 消費税込み見込み額 |
|----------|-----------------------------|-----------|------------|
| 焼却場 | 建設費 | 202億7780万 | 219億0002万円 |
| | 20年間の運営費 | 130億5306万 | 140億9730万円 |
| 粗大ゴミ処理施設 | 建設費 | 19億5360万円 | 21億0988万円 |
| | 20年間の運営費 | 15億7267万円 | 16億9848万円 |
| 合計 | | 368億6063万 | 398億0948万円 |
| その他 | 地元対策費として、温水プール・直売所・足湯等あるが不明 | | |

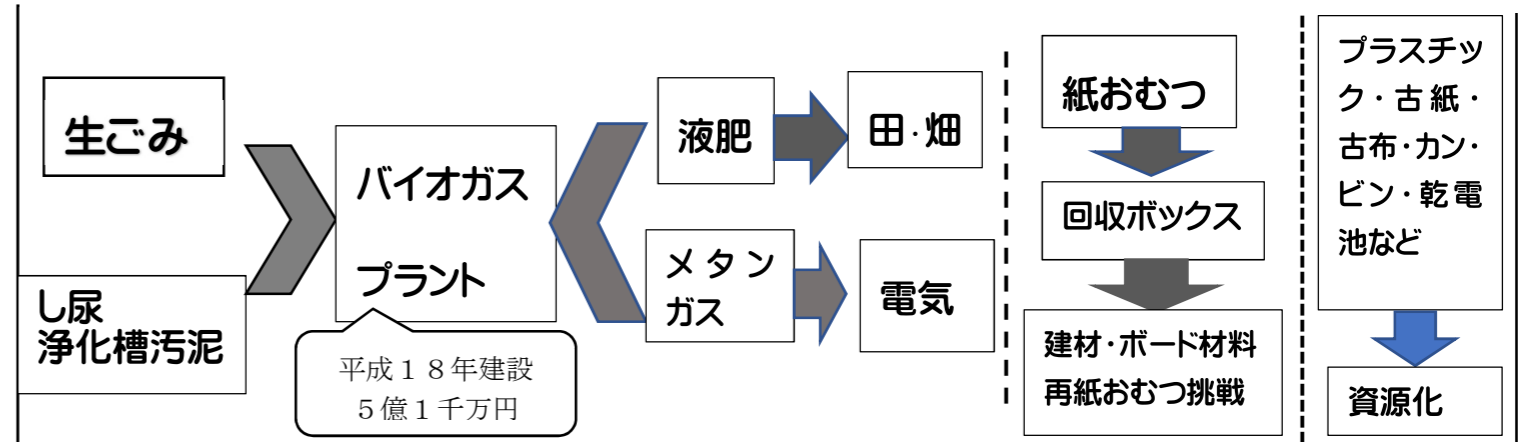


400億円以上のお金が動きます。

大型のごみ焼却炉建設と維持管理って、職員も市町村長も、議員も、専門性もないし、事業者まかせで、税金を使うよね。ゴミは、出るから仕事は途切れないしね



大木町のごみ処理は嵐山町とは異なる29分別で 焼却ごみは限りなく0に近づいています。



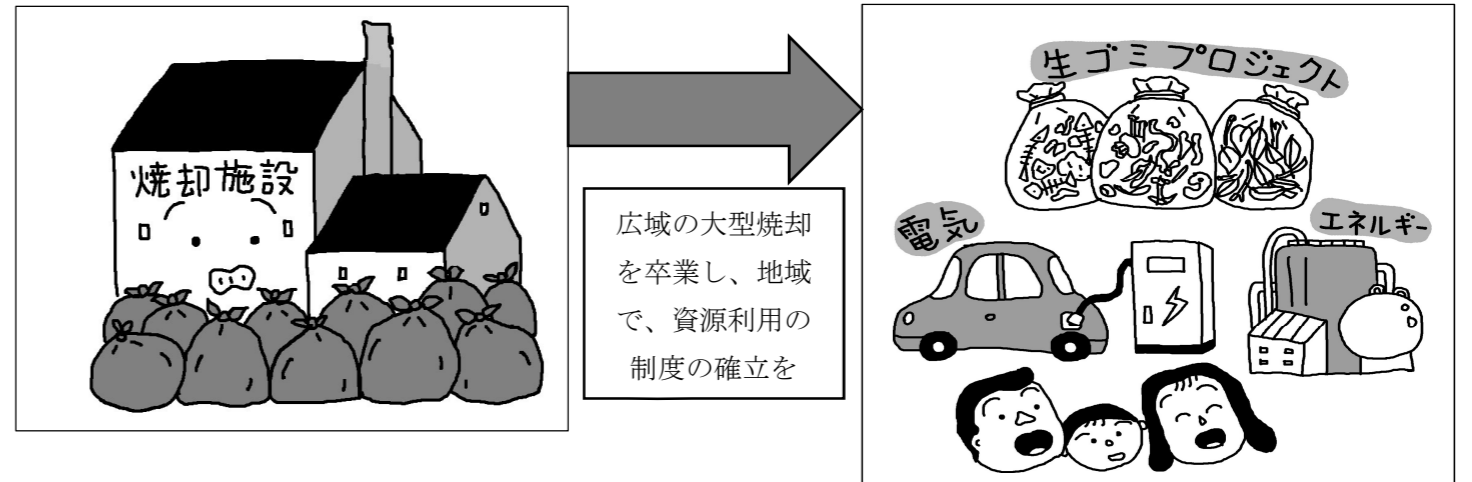
—ごみを燃さない・埋め立てしない・町づくりを—

ゼロウェイスト (浪費・無駄・ゴミをなくそう) のまちづくりを進めましょう。

オーストラリア キャンベラ市から始まったゼロウェイスト宣言

日本では上勝町(人口 1989人徳島県)、斑鳩町(人口 28218人 奈良県)、水俣市(人口 25238人 長崎県)、大木町(人口 14334人 福岡県)で、ごみを燃さない取り組みが始まっています。

葉山町(人口 33366人 神奈川県) 町田市(人口 41万7千人東京都)が検討中
どうしても燃やさなければならぬ最小限のごみ焼却だけを目指して、建設して運営すればいいのです。
建設してから20年後2042年に、大型施設を解体し、次の施設建設計画が始まります。・・・将来の負担大



広域の大型焼却を卒業し、地域で、資源利用の制度の確立を

埼玉中部資源循環組合の事業者の決定が不透明!

- 組合に財団法人日本環境センターが様々な業務に対する技術支援業務を委託・随意契約といって、競争入札せず、任意で契約です。???
- さかのぼって、組合発足以前の広域清掃協議会(任意)でも、随意契約で日環境センター、施設整備計画とごみ処理計画を事業委託しました、??
- さらにさかのぼって、稼働中の吉見町の中部保全環境センターの、新施設検討委員会に日本環境センター社員を審議会委員に選任していました。